

令和 8 年 1 月 22 日
県土整備部建設企画課

報道関係者各位

**令和 7 年度 山形県県土整備部建設業務事例発表会を開催します。
－見てください！若手職員の創意工夫！－**

山形県では、建設事業における県及び市町村職員の新たな発想や工夫、県民に身近な取組事例などを発表する場として、標記発表会を開催しております。この発表会は、発表者の自己表現力とプレゼンテーション力の向上のほか、事例の共有を通じて、他の職員についても発注者としての技術力の向上、視野の拡大を図り、個々の職員の問題意識を高めることも狙いとしております。

当日は、県土整備部及び各総合支庁建設部、公益財団法人山形県建設技術センターから選ばれた若手の技術職員11名が事例発表を行いますので、ぜひ取材、報道していただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

- | | | |
|---|-----|--|
| 1 | 日 時 | 令和 8 年 1 月 29 日（木）13時00分～16時50分 |
| 2 | 場 所 | 山形県高度技術研究開発センター 多目的ホール（山形市松栄） |
| 3 | 主 催 | 山形県県土整備部、（公財）山形県建設技術センター |
| 4 | 内 容 | 事 例 発 表：13時10分～15時45分
特 別 講 演：15時50分～16時30分
（詳細は別紙プログラムのとおり） |
| 5 | 参加者 | 事例発表者：県職員、（公財）山形県建設技術センター職員より11人
聴 講 者：県・市町村職員、建設事業関連企業の方 |
| 6 | その他 | 当日は会場入口に報道受付を設置します。
また、会場内に記者席を用意しますので御利用ください。 |

【問合せ先】

県土整備部建設企画課 課長補佐 大内
（TEL 023－630－2653）
広報監 県土整備部次長 牧野

令和7年度山形県県土整備部建設業務事例発表会プログラム

令和8年1月29日（木）13：00 ～ 16：50 山形県高度技術研究開発センター 多目的ホール

1	開会挨拶	山形県県土整備部長 永尾 慎一郎	13：00
2	審査説明等		13：05
3	事例発表 発表10分 質疑・移動5分	① 災害復旧におけるデジタルマップの活用について 最上総合支庁建設部 河川砂防課 技師 長南 公平	13：10
		② 小見川河川整備事業について～地域特性を考慮して～ 村山総合支庁建設部 北村山河川砂防課 技師 鈴木 拓也	
		③ 一般国道121号 道路災害復旧工事について 置賜総合支庁建設部 道路計画課 主査 東海林 裕之	
		④ PC鋼材破断確認後の対応事例 村山総合支庁建設部 道路課 技師 富樫 純哉	
		⑤ 一般国道344号安田バイパス～事業着手から供用開始までの道程～ 庄内総合支庁建設部 道路計画課 技師 田中 公大	
		休憩（5分）	14：25
		⑥ 木地山ダム堆砂対策 堆積土砂有効活用の検討 置賜総合支庁建設部 西置賜河川砂防課 技師 若林 秀次	14：30
		⑦ 庄内地域豪雨災害復旧支援 ～災害査定積算業務の6つの工夫～ 公益財団法人山形県建設技術センター 庄内事務所 技術専門員 竹内 健悦、技術主査 鈴木 猛昭	
		⑧ 酒田港基地港湾事業について～ICT、新技術の紹介～ 県土整備部 港湾事務所 技師 水口 楓雅	
		⑨ 重要文化的景観に配慮した河川整備 ～月布川における合意形成に向けた取り組み～ 村山総合支庁建設部 西村山河川砂防課 河川砂防整備専門員 上原 康之	
		⑩ 思いが形になる～AIと作った在庫管理システム～ 村山総合支庁建設部 建設総務課 主事 佐藤 眞子	
		休憩（5分）	15：45
4	特別講演	(1) 地域や観光に配慮した公共工事 ～建設業における「おもてなし」の心～ 村山総合支庁建設部 西村山道路計画課 技師 小山 祐伍 (2) 下水道管路の全国特別重点調査について 村山総合支庁建設部 都市計画課 主査 堀越 泰成	15：50
5	結果発表・表彰	公益財団法人山形県建設技術センター 常務理事 佐藤 泰宏	16：30
6	講評	公益財団法人山形県建設技術センター 理事長 竹内 晃	16：45
7	閉会		16：50